

授業科目	卒業制作 I	講義	実技	演習	単位時間 3 5 2 単位 2 2	前期	後期
教科担当	木村・中西・古田・山本美・吉岡・海老・鳥居・加藤成						
授業クラス 学年	クリエイティブ学科 コミックアートコース 2年A組	担任		榑原 緑			
授業の概要	<p>テーマ性を持ったB即した作品制作を通し、2年間の学修の集大成とする。  「発想」「コンセプトメイキング」を重視した作品制作。  コンペ作品に積極的に挑戦させる（選択課題で構成）</p>						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 選択課題…オリエンテーション</li> <li>2. 制作計画立案…イラストレーション・動画制作より選択</li> <li>3. 選択課題…ラフスケッチ・プロット制作</li> <li>4. 選択課題…ラフスケッチ・プロット制作</li> <li>5. 選択課題…ラフスケッチ・プロット制作</li> <li>6. 選択課題…ラフスケッチ・プロットチェック</li> <li>7. 選択課題…本制作</li> <li>8. 選択課題…本制作</li> <li>9. 選択課題…中間審査①</li> <li>10. 選択課題…本制作</li> <li>11. 選択課題…本制作</li> <li>12. 選択課題…中間審査②</li> <li>13. 選択課題…本制作</li> <li>14. 選択課題…本制作</li> <li>15. 選択課題…作品提出</li> <li>16. 選択課題…最終講評会</li> </ol>						
使用テキスト 教材等	特になし						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができていない【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	ラフスケッチチェック、中間審査①・②、最終講評会を実施。						

授業科目	卒業制作Ⅱ	講義	実技	演習	単位時間 6 4 単位 4	前期	後期
教科担当	榊原 緑						
授業クラス 学年	クリエイティブ学科 コミックアートコース 2年A組	担任		榊原 緑			
授業の概要	<p>テーマに即した作品制作を通し、2年間の学修の集大成とする。  「発想」「コンセプトメイキング」を重視した作品制作。  (必須課題で構成)</p>						
学修内容 ・ 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 必須課題…オリエンテーション</li> <li>2. 制作計画立案…コンセプト・テーマ設定</li> <li>3. 必須課題…ラフスケッチ制作</li> <li>4. 必須課題…ラフスケッチ・エスキース制作</li> <li>5. 必須課題…エスキース制作</li> <li>6. 必須課題…ラフスケッチ・エスキースチェック</li> <li>7. 必須課題…本制作</li> <li>8. 必須課題…本制作</li> <li>9. 必須課題…中間審査①</li> <li>10. 必須課題…本制作</li> <li>11. 必須課題…本制作</li> <li>12. 必須課題…中間審査②</li> <li>13. 必須課題…本制作</li> <li>14. 必須課題…本制作</li> <li>15. 必須課題…作品提出</li> <li>16. 必須課題…最終講評会</li> </ol>						
使用テキスト 教材等	特になし						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができている【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、作品評価点（各100点満点）の総合計を課題数で割った平均とする。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D（不合格）とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	ラフスケッチチェック、中間審査①・②、最終講評会を実施。						

授業科目	プレゼンテーションⅡ	講義	実技	演習	単位時間32—単位2 単位時間64—単位4 単位時間96—単位6	前期	後期
教科担当	岡本洋介	実務経験		グラフィックデザイナー			
授業クラス(コース)学年	クリエイティブ科 コミックアートコース2年A	担任		榎原 緑			
授業の概要	<p>プレゼンテーションに使用するグラフィックデザイン媒体の大半はデータ制作によるDTP作業によって完成する。 デザインから印刷まで一貫して進めるDTP作業の流れを把握し、その応用でポートフォリオに使用する、DM案内状、ロゴデザイン、ポスター等を制作する。</p>						
学修内容 課題内容 (授業計画) 90分/コマ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ポートフォリオ素材 準備・制作</li> <li>2. ポートフォリオ素材制作</li> <li>3. ライトノベル装丁本オリエンテーション</li> <li>4. ライトノベル装丁本ラフデザイン制作</li> <li>5. ライトノベル装丁本ラフデザイン制作</li> <li>6. ライトノベル装丁本ラフデザイン制作</li> <li>7. ライトノベル装丁本 表紙制作 1</li> <li>8. ライトノベル装丁本 表紙制作 2</li> <li>9. ライトノベル装丁本 表紙制作 3</li> <li>10. ライトノベル装丁本 タイトルロゴ ラフプラン制作 1</li> <li>11. ライトノベル装丁本 タイトルロゴ ラフプラン制作 2</li> <li>12. ライトノベル装丁本 タイトルロゴ ラフプラン制作 3</li> <li>13. ライトノベル装丁本 タイトルロゴ ラフプラン制作 4</li> <li>14. ポートフォリオ制作 1</li> <li>15. ポートフォリオ制作 2</li> <li>16. 各提出用データを指定のフォルダに提出</li> <li>17.</li> </ol>						
使用テキスト 教材等	各課題ごとにプリント配布。						
成績評価方法 及び基準	<p>作品制作の発想の段階で、幅広いアイデアから検討されている【20点】。目的に沿ったコンセプトを立て、デザイン的な構成・配色や表現ができていない【80点】。この2点の合計で、作品評価【100点満点】とする。作品が複数の場合は、作品評価点(各100点満点)の総合計を課題数で割った平均とする。複数の担当教員によって行われる科目の場合は、複数担当者の中から責任者を定め評価する。各科目の成績は、作品評価に0.8を乗じたものに、平常点【20点】を加算して算出する。平常点は授業の欠課1回に対して1点減点とする。採点基準は、100点～90点=S、89点～80点=A、79点～70点=B、69点～60点=C、60点未満=D(不合格)とする。</p>						
履修にあたっての 留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・操作方法は必ずメモを取ること。</li> <li>・データの保存(USB、サーバーアクセス)を確実に行う。</li> <li>・毎回必ずノートとUSBを用意する。</li> </ul>						